KOKUMIN MINSHU Press OITA

国民民主党 こくみん
Democratic Party For the People
つくろう、新しい答え。

国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS

こくみんみんしゅプレス
Press
おおいた版
令和４年1月号
NO.10

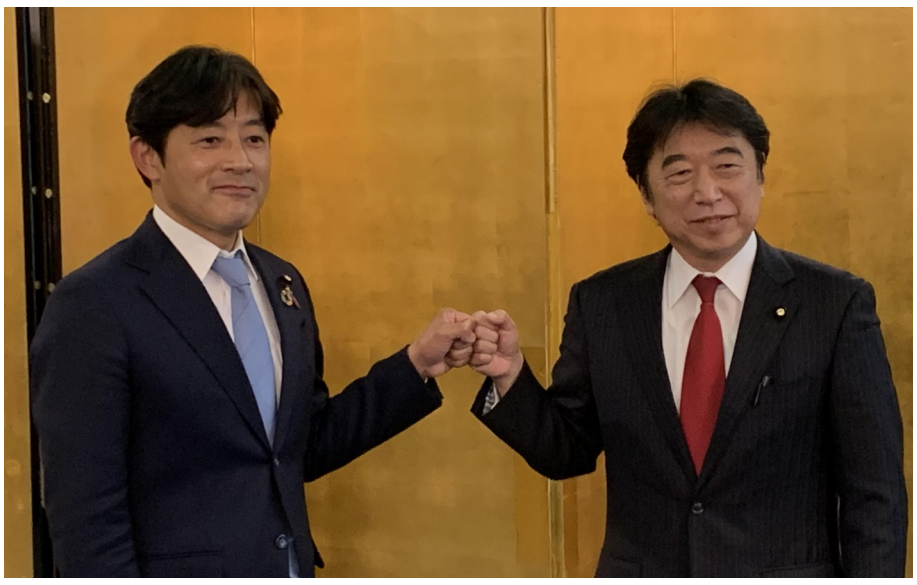
Facebook
twitter
HOMEPAGE

足立信也代表 メディア会見（1月23日）

1月23日(日)、今年7月に予定されている参議院選挙(大分選挙区)に4選目の立候補を表明している足立信也県連代表が大分市内のトキハ会館で会見を開き、選挙対策本部長に2019年の選挙で初当選した安達澄参議院議員(無所属)の就任を発表しました。

足立代表は「政策実現のために与党に拮抗する力が必要だ」と、連合大分と国民・立憲・社民三党の4者協議を中心に野党間の連携を進める考えを示しながら、「その他の政党・団体に対しても中央・地方を問わずに個人的に相談をさせていただく」と述べました。

安達議員も会見に同席し、「緊張感のない国会を変え、国民・県民の方を向いた政治にするための選挙をしていきたい」とその意気込みを語りました。



会見後、グータッチをする足立県連代表(右)と選挙対策本部長に就任した安達澄参議院議員(左)。

国民民主党 街頭演説　姫島村(1月10日)

1月10日(月)、足立信也県連代表が本年最初となる街頭演説を東国東郡姫島村にて行いました。

足立代表は感染拡大しているオミクロン株の状況に触れながら、ガソリンのトリガー条項の発動、給付付税額控除などについて訴えました。

姫島には国東市の伊美港から村営フェリーに乗船します。所要時間はおよそ20分です。

佐伯市議会 一般質問（山野内眞人議員・12月10日）

2021年12月10日(金)、県連副幹事長を務める山野内眞人佐伯市議が市議会で一般質問を行いました。

最初に佐伯市における「健全な民主制」の実現に関し、市政勉強会や教育現場での有権者教育の実施状況について質問しました。市は市報や市のホームページなどで随時周知しており、また「市政出前講座」を行っていると答弁しましたが、山野内議員は「地方自治は民主主義の学校」と言う言葉を引き合いにさらに充実した市政勉強会の開催と学校での模擬選挙の実施を求めました。教育長は自身が他自治体で模擬選挙を実施した経験があることから前向きに検討したいとの回答を得ました。山野内議員は副市長が市長・市議会選挙において選挙広報の配布と公開政策討論会の開催を改めて求めました。

次に佐伯市役所に13人いる部長職の廃止を提案しましたが、市は課長職が70名いることから、意思の伝達の観点からも現時点では考えていないと答弁しましたが、決裁が遅くなる弊害を指摘し、2人いる副市長が各課の横断的な調整役を担うことは可能ではないかと述べました。

最後に解体が決まった大分県マリンカルチャーセンターと旧南郡地域の現状と今後について市の方針について質問し、山野内議員は総花的に予算を配分しようとするのではなく、目玉となる事業をまず絞って波及させていくことも必要ではないかと提案して質問を終えました。

発行元　国民民主党大分県総支部連合会　〒870-0955　大分県大分市下郡南4丁目2-13　利光ビル2階　TEL：097-504-8880